

# 機動隊が乱入弾圧 単一糾弾 吉田寧

全学の学友諸君、教職員のみなさん。ま  
たしても寮闘争に対する、大学当局一国家権力  
一体となつた弾圧が加えられた。一昨日10・27  
全学集会への弾圧、機動隊による暴行と寮友一  
名不当逮捕に續いて、本日早朝、熊野寮はじめ  
学内数ヶ所に國家権力一機動隊が乱入し不当捜  
索が行なわれた。熊野寮では、抗議する寮友に  
対して機動隊員が暴行を行ない、負傷者も出た。  
我々は、打ち続く弾圧を満腔の怒りをもって弾  
圧する。以下、本朝の報告を行なうとともに、  
この弾圧が寮闘争弾圧を目的としたものである  
ことを明らかにしたい。

## 《当局一権力一体の政治弾圧》

本日早朝7時、熊野寮他数ヶ所に、10月27日  
一件で強制捜査するという名目で、大量の公安  
刑事、機動隊員が乱入した。我々吉田寮を知ら  
ずと聞き抗議のため熊野寮へかけつけた。熊野  
寮には、カマボコ4台、百数十名の機動隊が動  
され、1時間に渡って寮内に侵入、廊下等を  
本当に封鎖し続けた。そして帰りぎれには抗議  
する寮生に暴行が加えられ、ケガ人やめがねを  
引られる者も出た。

今日の捜索は明らかに、当局の廃寮化攻撃と  
一体となつた、政治的弾圧である。27日の寮友  
の逮捕自体、寮闘争を中心になつてきた寮友  
への狙い打ち的弾圧であり、全くのデッキ上げ  
(権力は公安条例違反一無許可デモ)といふ理  
由にもならない理由をつけてきたが、寮友はデ

玉隊列にも入らず、歩道を歩いていただけだ。  
そもそも本部一教養部内のデモがなぜ「規制」  
され逮捕されるものであるのか。)であるが、  
「現行犯」で逮捕しながらどこに住むの居宅まで  
強制捜査する必要性があるのか。大騒ぎをし  
たあげく、権力が押収していくものは、すでに  
全学に配布しているビラ数枚だけだった。「  
捜査の名目で、寮生への恫喝と嫌がらせのため  
にのみ、国家権力は乱入したのである。

## 《弾圧をはねのけ闘うぞ》

すでに明らかのように、権力者は理屈で負け  
そうになるとその本質である暴力をむき出しに  
し、力で叩き伏せようとする。廃寮化を何とし  
てもなし切ろうとする当局は、我々が反対の声  
をあげると、必ず國家権力の力を使って弾圧し  
てくる。昨年の我々の話し合い要求の情宣を強  
制撤去し、デモ隊に機動隊を使ってリンクを加  
え、更には運動をつなぐために中心メンバーを  
狙ってデッキ上げ逮捕まで行なつてくる。

我々は今、本当に怒りに燃えている。当局一  
権力がそこまで卑劣な挙を重ねるならば、我  
々は逆に怒りをバネに自治守死守の闘いを爆発  
させる。完黙非転向で闘つている獄中同志に連  
帯し闘い抜く。全学の学友諸君、自治守死  
か、廃寮一監獄化を許すのかが、今、全学の  
諸君に向われている。我々とともに、自治守防  
衛を闘い抜こう。共に闘わん。

82/10/29

吉田寧